

耳鼻咽喉科・頭頸部外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	外来処置にて治癒した副鼻腔真菌症症例の臨床的検討
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座(職名)講師(氏名)車 哲成
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>〔利用目的〕</p> <p>本研究の目的は、外来の処置にて真菌を除去し治癒した症例群の傾向を鼻内視鏡所見や副鼻腔 CT,MRI 所見から分析しどのような症例が外来での処置の適応になるか検討することです。さらに最も簡便で有効な上顎洞の真菌除去方法を検討します。</p> <p>〔対象となる患者さん〕</p> <p>2017年1月から2022年12月までに耳鼻咽喉科・頭頸部外科の外来に受診し、副鼻腔真菌症と診断された症例のうち外来処置にて真菌塊を除去できた患者さんおよび全身麻酔下の手術をうけた患者さん</p> <p>〔研究期間〕</p> <p>研究実施承認日 ~ 2025年12月31日</p> <p>〔利用方法〕</p> <p>診療情報から画像情報などを取得し、副鼻腔真菌症の外来処置の適応や方法について検討します。</p> <p>画像所見は論文にて発表を行います。論文は、インターネットより入手することができます。下記問い合わせに連絡いただければ、研究結果を開示いたします。</p> <p>他の機関へ提供はなし</p>
利用又は提供する試料・情報の項目	鼻腔内視鏡所見および副鼻腔 CT,MRI 所見を利用等
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当

提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	非該当
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年6月30日までにメール、郵送、電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。ただし論文投稿後には、情報の削除ができなくなります。
問い合わせ先	<p>愛知医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座</p> <p>担当者：(職名)講師 (氏名)車 哲成</p> <p>〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1</p> <p>電話 0561-62-3311 (内線 22173)</p> <p>メールアドレス kuruma.tessei.231@mail.aichi-med-u.ac.jp</p>